

地質ニュース

第660号 2009年8月

口 絵

日本の機窓から(4), 富士・箱根 須藤 茂・1

砂と砂浜の地域誌(20)

本荘から秋田・男鹿へ 有田 正史・須藤 定久・6

北部フォッサ・マグナのろう石鉱床(2)

長野県信陽鉱山のろう石鉱床

ー出現した熱源岩体ー 須藤 定久・16

原田豊吉編「予察東部地質図」

ー予察地質図シリーズの紹介 その2ー 山田 直利・32

サイエンスキャンプ2009年春

「地球を探る～仙台市郊外で地質の調査～」 高橋 裕平・山田 浩二

小原 有策・中川 充・井川 敏恵・加藤 碩一・48

ニュージーランドのフィヨルドでの海面起伏計測記 杉原 光彦・西 祐司・56

中学・高校の教科書に出てくる石の展示について 森尻 理恵・64

2008年産総研中国センター一般公開

「移動地質標本館」出展報告 吉田 朋弘・酒井 彰・澤田 結基・71

書評『海洋地球環境学-生物地球化学循環から読む』 鈴木 淳・73


お知らせ 地質調査総合センター関連の2009年スケジュール 74

編集後記 75

表 紙

富士山, 宝永火口: こんなに大きな口を開けているわたくしでもきれいだと思ってくれますか? 'このはなさくやひめ' がそう囁いているようにも見えます。芸術家の中でも、画家は版画家も含めて、この大口が大嫌いのです。大口だけでなく、反対側(北斜面)にある小御岳の突起さえもお嫌いなようです。ほとんど描くことがありません。写真家は違います。むしろ積極的にこの異形を題材に取り入れています。羽田-伊丹定期便, 南東上空から2005年2月撮影。本誌口絵参照。

(写真と文: 須藤 茂¹⁾ 1) 産総研 地質情報研究部門)

 産業技術総合研究所
地質調査総合センター

Geological Survey of Japan / AIST

〒305-8567 茨城県つくば市東1-1-1

Tel. 029-861-3754

Fax. 029-861-3746

<http://www.gsj.jp/>